

第2回
いいな3村調整会議
資料

平成 27 年度 農山漁村交流拠点整備事業
いいな 3 村 会議（第 2 回）

平成 28 年 1 月 22 日（金）

15 : 00 ~ 17 : 30

会場 あいあいファーム
（セミナールーム）

会 次 第

- 1 開 会（挨 拶）
- 2 会の位置づけについて（資料 1）
- 3 コミュニティビジネスについて（資料 2）
 - ・ いいなブレンド泡盛（全体進捗、パッケージ案、検証方法）
 - ・ いいなおむすび（今後の方向性、いいな民泊おむすびの手引き、物販パッケージ案、検証方法）
- 4 モニターツアーについて（資料 3）
 - ・ ツアー案（行程、日程、受入れ家族数）
 - ・ フィードバック方法
- 5 連携組織の立ち上げについて
- 6 今後の予定
- 7 閉 会

（以 上）

平成27年度 農山漁村交流拠点整備事業

いいな3村 第2回会議出席者名簿

(敬称略)

番号	村	班名	役職	氏名	備考
1	伊是名村	伊是名村 農林水産課	主 事	名 嘉 尚	
2		伊是名村 商工観光課	課 長 補 佐	東 江 隆 路	
3	伊平屋村	伊平屋村 農林水産課	主 事 補	前 里 薫	
4		〃		宮 城 さ ん	
5		伊平屋村 総合推進室	観光コーディネーター	叶 雅 美	
6		伊平屋島 観光協会	事 務 局 長	金 城 洋 子	
7		〃		西 銘 琢 也	
8	今帰仁村	今帰仁村 観光協会	事 務 局 長	又 吉 演	
9		フードアナリスト・プロモーション		吉 崎 あ い	
10	沖縄県	村づくり計画課	農村活性化推 進 班 長	大 嶺 保 和	
11		〃	主 任 技 師	崎 間 賀 子	
12		〃		金 城 雅 友	
13	事務局	OC		小 川 哲 平	
14		〃		大 城 美 由 紀	
15		A R J		大 島 重 久	

検討スケジュールと会の位置づけ

<調整会議の実施・予定>

	実施事項
第1回 いいな調整会議 (9月下旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業趣旨について、活動促進のあり方の調整 ・本年度の事業スケジュール、調整スケジュール
第2回 いいな調整会議 (1月中旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・体験モニターやコミュニティビジネスの進捗共有 ・活動促進の支援事項確認（会則草案の作成など） ・想定される課題に関する意見交換
第3回 いいな調整会議 (3月初旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・体験モニターやコミュニティビジネスの進捗共有 ・活動促進の支援事項確認（会則の作成など） ・今後課題に関する意見交換

<コミュニティビジネス勉強会の実施>

	実施事項
第1回 コミュニティビジネス 勉強会 (10月中旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・検討の推進手順について ・商品の付加価値化（3村連携ブランドの活かし方）について
第2回 コミュニティビジネス 勉強会 (12月中旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・開発手順の振り返り（ノウハウの共有） ・商品の改良のポイントについて

<体験交流プログラム勉強会の実施・予定>

	実施事項
第1回 体験交流プログラム 勉強会 (10月中旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ブランドの価値を活かした体験商品づくりと付加価値化のポイント ・実施にあたってのリスク対策（チェックポイントの確認）
第2回 体験交流プログラム 勉強会 (3月初旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーの振り返り ・商品の改良のポイントについて

コミュニティビジネスの進捗について

1. いいなブレンド泡盛について

(1) 進捗・方針の共有

- ・口頭にてご報告

(2) パッケージ案について

- ・別途資料提示。

(3) 検証方法について

- ・花と食のフェスタ（2/6 土、7日）においてブースを出展。試飲およびアンケート調査を実施する。
- ・アンケート調査では、以下について調査する。

<ul style="list-style-type: none"> ー販売価格を提示したうえでの購入意向の有無の確認。支払い意思額の確認。 ー商品ストーリーとパッケージに対する評価（5段階の評価と理由） ー味に対する評価（5段階の評価と理由）

2. いいなおむすびについて

(1) 進捗・方針の共有

- ・口頭にてご報告

(2) 成果物について

① 「いいな民泊おむすび」の手引き

- ・農家さんに「いいな民泊おむすび」の取組の趣旨を理解して頂き、おむすびのコツや注意点について手引となる1枚もののシートを配布する。

「いいな民泊おむすびの手引き」	「いいな3村における取組みと狙い」
「おむすびづくりのポイント」	「おむすび体験をしてもらう際の注意点」
「おむすびのワンポイント工夫について」	

②物販パッケージのサンプル案

- ・別途資料提示。

(3) 検証方法について

- “「いいな民泊おむすび」の手引き” については、民泊農家さんを対象にアンケート調査を実施。幅広く3村の農家さんに使って頂くことを前提に改善意見を収集する。
- “物販パッケージのサンプル案” については、いいな泡盛と合わせてアンケートで、改善ポイントを調査する。

(以 上)

いいな3村 モニターツアー実施について

1. 目的

これまで検討した体験交流プログラムを基本にモニターツアーを計画・実施し、付加価値づけやリスク対応などのポイントについて、3村連携による取組価値の向上（受入品質担保やリスク対応体制などのブランド価値向上）の観点からフィードバックを行う。

2. ツアー内容 ※ 別紙参照

- ①今帰仁村-伊平屋村コース 1泊2日
- ②今帰仁村-伊是名村コース 1泊2日
- ※ モニターツアーに限り1泊2日で検証
- ※ アンケート実施予定

3. 実施予定日

コース	実施予定日
①今帰仁村-伊平屋村コース	候補1. 2月13日(土)~14日(日) 候補2. 2月20日(土)~21日(日)
②今帰仁村-伊是名村コース	候補1. 2月20日(土)~21日(日)

4. 参加対象

8家族30名程度

<参加予定者>

	出発地	所属	お名前	参加人数
家族1	県内	(調整中)	(調整中)	3~4名
家族2		(調整中)	(調整中)	3~4名
家族3		(調整中)	(調整中)	3~4名
家族4		株式会社近畿日本ツーリスト沖縄	(調整中)	3~4名
県内計				15名
家族5	県外	(調整中)	(調整中)	3~4名
家族6		(調整中)	(調整中)	3~4名
家族7		(調整中)	(調整中)	3~4名
家族8		株式会社近畿日本ツーリスト沖縄	(調整中)	3~4名
県外計				15名
合計				30名

※県内外の民泊、地域振興の関係者に声かけ中

5. 今後の検討

- 外部の視点の商品づくりではなく、地域の視点からの商品のブラッシュアップを実施。
 - 「コンセプト」を踏まえた、いいな3村ならではのツアーの売りは？
 - これを見せたい、これで売出していく、と思えるポイントは？
 - ツアーのキャッチフレーズをつけると、必ず入れたい言葉は何か？
- 上記の観点からモニター参加者として入っておいてもらいたい人はいるか？
 - 実践者の視点からの評価や意見交換も有用か？

(※会議終了後、観光協会メンバーでツメをしたい。)

6. 評価アンケートについて

- モニター参加者にアンケートを行い、地域の魅力、ツアー内容、商品の打ち出し方など、価格設定などの観点からフィードバックを受ける。

<設問例>

- 本商品は提供価格【●●●万円】を予定しています。このことを前提にして本ツアーに対する考え方をお聞かせください。
 - ツアー内容については満足出来ましたか。(5段階、評価の理由)
 - 体験プログラムの内容については満足出来ましたか？
 - 民泊については
 - 本ツアー全体を通じて魅力を感じたポイントと、その理由
 - 本ツアー全体を通じて改善が必要だと感じたポイントと、その理由
- 提供価格についてはどう思いますか。(高い、適正、安い)、また適正だと思う価格をお教えてください。
- その他自由意見。

■ 工程案(1泊2日)

①今帰仁村・伊平屋村コース

日	時間	行程	宿泊
1日目	13:30	今帰仁城跡着(入村式)	伊平屋 民家
	14:00	家業体験、体験学習プログラム	
	15:00	運天港発 伊平屋へ	
	16:20	伊平屋 伊平屋港着 入島式 各民家へ 家業体験・お手伝い 沖縄家庭料理作り(一緒に)	
	19:00	夕食	
	20:00	入浴	
	21:00	家族の話(家族や地域を大事にする話をする)	
	22:00	就寝	
2日目	6:30	起床	
	7:30	朝食	
	8:30	家業体験、体験学習プログラム(玉ねぎ収穫体験)	
	11:00	・子供→両親への手紙作成、親→子供への手紙作成 ・色紙作成	
	11:30	昼食(弁当)	
	12:30	伊平屋村産業連携拠点センター 大ホール集合 離島式	
	13:00	伊平屋港出港	
14:20	運天港着		

■ 工程案(1泊2日)

②今帰仁村・伊是名村コース

日	時間	行程	宿泊
1日目	13:30	今帰仁城跡着(入村式)	伊是名 民家
	14:00	家業体験、体験学習プログラム	
	15:30	運天港発 伊是名へ	
	16:25	伊是名 仲田港着 入島式 各民家へ	
		家業体験・お手伝い 沖縄家庭料理作り(一緒に)	
	19:00	夕食	
	20:00	入浴	
	21:00	家族の話(家族や地域を大事にする話をする)	
	22:00	就寝	
2日目	6:30	起床	
	7:30	朝食	
	8:30	家業体験、体験学習プログラム(ボート釣り)	
	11:30	・子供→両親への手紙作成、親→子供への手紙作成 ・色紙作成	
	12:00	昼食(弁当)	
	13:00	仲田港ターミナル集合 離島式	
	13:30	仲田港出港	
14:25	運天港着		

連携のあり方の検討について

＜考え方＞

- これまで取り組みや、検討の経緯を踏まえ、今後の連携の在り方について検討する。
- これまでの検討から「協議会」という案はあるものの、各村における考え方を踏まえ、次回の会議において意見交換したい。

＜進め方（案）＞

- 次回の会議において各村からのプレゼンテーション行う。（自村が考える連携の考え方、連携方法、連携内容、希望すること など）
- 実施に際して各村内で考え方を調整いただく。

（以 上）